

第8回東宝「シンデレラ」グランプリの福本莉子が映画初主演！ 岡山の果物と菓子に魅せられた女子が奮闘する感動のドラマ！！

映画『しあわせのマスクット』製作に関する 情報解禁のお知らせ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

初代グランプリとして沢口靖子が受賞して以来、野波麻帆、長澤まさみ、上白石萌歌と、注目すべき女優をこれまで多く送り出してきた東宝「シンデレラ」オーディション。2016年の第8回ではグランプリを福本莉子（18）が受賞しましたが、彼女が岡山を舞台にした『しあわせのマスクット』で映画初主演を飾ることになりました。

映画『しあわせのマスクット』は、フルーツ王国と呼ばれる岡山県において、国内No.1となるシェア9割を生産している高級果物でぶどうの女王“マスクット・オブ・アレキサンドリア”を使った果物と菓子に出会った高校生が、その和菓子を作った会社に入社し、いつかは自分が考えた和菓子を作りたいという思いを胸に、いろんな失敗を重ねながら、会社、農家、そして2018年7月に起きた西日本豪雨による未曾有の大水害を体験しながらも、自分の夢を叶えようと奮闘する成長と感動のドラマになっています。

ストーリーの鍵となる、ヒロイン演じる福本が手伝いに向かうぶどう園の主人で、亡くなった最愛の息子が育てたぶどう園を守る寡黙で頑固な男を、名優・竹中直人（63）が演じています。

撮影は5月25～6月6日まで岡山市を中心に、倉敷市など岡山県でのオールロケを敢行。岡山を拠点に、日本全国だけでなく世界各地にも店舗を持つ和菓子の老舗、宗家 源 吉兆庵の全面協力のもとに撮影を行いました。

公開は2020年初夏全国公開を予定しています。

主演：福本莉子 コメント

この作品は笑いあり涙ありのオリジナルストーリーとなっています！

全編岡山でのロケで素敵な大自然に囲まれながら、のびのびと撮影させていただきました。

私が演じた相馬春奈は、何度挫けても明るく輝く太陽のような女の子です。

初めての単独主演をこの作品で務められた事を嬉しく思います！

是非公開を楽しみに待っていてください。



製作・配給：BS-TBS

©『しあわせのマスクット』製作委員会

2020 年初夏公開予定